# みやぎのボランティア 市民活動情報誌

2015 vol.222

毎月1日発行

11月号





●ゆるる的寄付キャンペーン 求む!認定NPO法人への応援者

( みやぎNPOプラザからのお知らせ `

市民もNPOも大満足!? みやぎNPOフォーラム2015開催!

杜の伝言板ゆるる ホームページ



# る的奇行手

### 期間:2015年11月1日 (日)~12月31 日(木)まで

わる人手不足が慢性化していると 労働人口の不足から、それにかか なからず存在します。 とにも課題を抱えている人々が少 もの居場所などなど、「生きる」こ 受ける女性、 二食の貧困家庭の子ども、 いうのも課題です。 例えば、 も また、都市部でも高齢化が進み、 このような状況が分かっ 孤立する高齢者、 障がいを持った子ど

か? だまだ課題は山積しています。 る分野も有りますが、 度や施策が進み、 くれる」のでしょうか。 たとしたらどのように思います 「支援が必要ならば行政がして 課題が薄れてい それでもま 確かに制

く生きていくことを目指し、

える人々に寄り添い

その人らし

そのような中、

地域の課題を抱

とっても大事な、とっても重要 ているNPOがあります。 長期にわたって活動を継続で 自ら問題 市民 行政

なっています。 たから」(六五・九%)が最も高いと は、「社会の役に立ちたいと思っ よると、 ・社会貢献に関する実態調 内閣府が昨年 寄付を行った理由として 度実施し た「市民 監査」に

虐待を

日

して、 は ります。 認定NPO法人(※)が十八団体あ えます。 〇法人は、 が、そのNPOの活動 宮城県や仙台市のNPO担当部署 が三~四割あるという結果です。 ていると思えない」や「寄付先の団 て「寄付をしても、実際に役に立っ のは寄付の大前提です。 NPOの信頼を獲得するという 方で、 信頼度に欠ける」という回 認定NPO法人に寄付をする NPO等に対する不信感があ 税の優遇を認めた認定NP 九月末現在、 この認定NPO法人制度 寄付を妨げる理由とし 信頼が高い団体とも言 宮城県には 実態を確認 その点

は、 きません。 の皆さんからの支持や支援なしに な活動ですが、その存続は、 のもとに活動している市民です。 を見つけ、自分たちの責任で信念 る団体ではありません。 からお金をもらってやらされてい

るよう、

ご寄付による応援者と

地域を支える活動を一層継続でき 皆さんが応援したい団体を選んで NPO法人をご紹介しますの

いように潜在化する傾向があるの

なかなか表に出ない、

見えな

いのかもしれません。

えている人は、

市民に気づかれな

そうでしょうか・・・課題を抱

「えっ?そんなの自分の

町

内には

いように思うけど・・

「皆さんが住む地域の課題

は

何 で

なってくださることを期待して

(※) ここでいう認定NPO法人は仮認 定NPO法人を含みます。

### 認定NPO法人制度とは…

- ▶「運営組織及び事業活動が適正であり公益の増進に資する」 と所轄庁から認定を受けたNPO法人
- ▶様々な優遇措置で、NPOの活動支援を行う制度

### 寄付金に対する特例処置

- ◆個人が認定・仮認定NPO法人に寄付をした場合(確定申告) (1)寄付金控除(所得控除)
  - 特定寄付金の額の合計金額-2,000円=寄付金控除額
  - (2)認定NPO法人寄付金特別控除(税額控除) -2,000円)×40%=税額控除額 (認定NPO法人に対する寄付金額の合計額-
- 法人が認定・仮認定NPO法人に寄付をした場合 -般寄付金の損金算入限度額の枠が拡大

る仕組みになっています。

これから宮城県のすべての認定

とその額に応じて税金が戻ってく と寄付者が翌年に確定申告をする

Ć

### ①スペシャルオリンピックス日本・宮城

### 1. 団体の活動の目的

- ・宮城県内で知的障がいのある人達(アスリート)に継続的なスポー ツプログラムを提供しています。(現在14競技)スポーツ活動を通 してアスリートが自分の持っている能力を伸ばし、社会的な自立と 社会参加の促進を目指しています。
- •県内各地でボランティアと共に活動する姿を皆さんに知っていた だくことで、多様な人たちが共に生活しやすい社会の実現を目指 します。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

### その事業は何にどれだけの経費がかかるのか

年間を通して活動するスポーツプログラムは8回以上の練習と競 技会開催を基本としています。また、2年に一度開催される夏季、 冬季の全国大会、世界大会への選手団派遣費用として合わせて およそ250万円の経費が必要です。

### ・寄付は何に支出されるのか

主に各スポーツプログラムを実施する際の会場費、交通費をは じめ、大会に出場するアスリート、コーチボランティアの派遣費用 の補助に支出しています。

### ・寄付したことで、何に貢献するのか

知的障がいのある人にスポーツ活動を提 供する目的は単に運動能力の向上を目指 すのではなく、"スポーツ"を通して社会 ルールを学び、自立と社会参加の機会を 促進していく事と考えています。この活動 を広く知っていただき、多様な人々が尊重 し、共生していく社会の実現のためご協 力をお願いします。



理事長 後藤 完也さん

### (2)Switch

### 1. 団体の活動の目的

NPO法人Switchは、仙台市にて2011年3月にスタートしました。当 初は仙台市にて、こころに不調を抱えた思春期、青年期の若者の就 労支援を行うことを目的とした福祉サービス事業所としてスタート しました。2013年には石巻NOTEをスタート。被災地の若年者の 方々を幅広くサポートする活動を行っています。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

当法人では石巻圏域にて現在仮設住宅や、その周辺にお住まい で、将来的に働きたい気持ちのある方を対象に「イシノマキ・ ファーム&イシノマキ・マルシェ」をスタート。イシノマキ・ファー ムは毎週農場にて農作業をしていただき、外に出るきっかけにし ていただくと同時に、身体を動かすことで元気を取り戻していた だくことを目的とした農園を運営しています。栽培方法は農薬は 一切使わずに、自然栽培に近い農法で栽培しています。一方イシ ノマキ・マルシェは、農園で収穫した農作物の流通や、販売に関 する知識を学んでいただくものになります。ご支援いただいた寄 付金は、被災地で仮設住宅に引きこもってしまったり、今後の就

職活動に悩んでいる若者が、次のステッ プに踏み出すきっかけをつかむための宝 習費や、職場体験を企画しています。寄付 を頂くことで、石巻圏域で就労に悩む若 年者が、次の就労に向けての一歩を踏み 出し、地域企業や産業との接点を作ること ができます。



理事長 高橋 由佳さん

### ③地球のステージ

### 1. 団体の活動の目的

世界とのつながりが意識できるような国際理解を得る機会を提 供すること、世界の紛争、貧困や災害に直面する人々への支援を 行い、世界の平和、平等への意識づくり、直接的な貢献を実践す ることを目的としています。また東日本大震災を経験した被災地 の団体として、被災・津波から学んだことを発信し、「生きる意味、 いのちの大切さ」を伝えていきます。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

東ティモールの「好産婦・新生児死亡率削減プロジェクト」、パレス チナの子どもたちへの心理社会的ケア、東日本大震災復興支援「閖上 の記憶」事業に使わせていただきます。

東ティモールでは、山間の村々にて妊産婦への適切な健診の実施、 安全な出産の確保、新生児への適切なケアを行うと同時に、定期的な 巡回診療を行い、医療過疎地の住民に対して医療サービスを提供し ています。必要な薬剤の確保や住民助産師育成に関する費用として 東ティモールの医療改善に役立つものとなります。

パレスチナでは、封鎖された環境の中で暮らす子どもたちの心を 軽くする活動として、心理社会的ケアを実践しており、心の中にたまっ たストレスや不安をはき出してもらうことで、心の安定=平和をめざ しています。その日々の活動を支えていただくと同時に、子どもたちを 導く指導者の養成費用などに使わせていた

だきます。 「閖上の記憶」では、地元で被災された 方々が語り部や案内人として、震災やいのち の大切さを伝える取り組みに特に力を入れ ており、大震災を経験したものとして、「伝え ていくこと」を重要視し、被災した人々が語れ る場所の提供をこれからも続けていきます。 代表理事 桑山 紀彦さん



### ④ さわおとの森

### 1. 団体の活動の目的

当法人は、平成17年に仙台市近郊である利府町に、障がい児者が地域 で豊かな暮らしができるようにと、その地域に足りないサービスを立ち 上げることを目的として設立されました。当法人設立の前には、仙台市 内に仙台市の補助事業としての放課後ケア事業があったのですが、仙 台市以外の児童は利用できませんでした。仙台市近郊の障がい児本人 や親たちは仙台市の方を指をくわえて見ているといった状況で、また 学校と自宅の往復のみで社会体験にも乏しい状況でした。そこで、児童 デイサービスや短期入所や居宅介護等の事業を始め、障がい児等が 放課後活動や宿泊、外出等にて豊かで様々な体験を行い、より良い社 会性を身に着け成長が出来るようにと活動を行って参りました。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

設立当初は、学童児対象の児童デイサービスや短期入所の報酬が低 く運営にとても苦労しておりましたが、皆様からの温かい御寄付にて さわおとの森の建設費や、遊具購入等に充てることが出来ました。ま た、重い障がい者の日中活動場所がとても不足していたので、平成22 年に「生活介護わのみ」を立ち上げ、増築工事費と備品購入等に充て ました。今年四月には黒川郡に無かった未就学児のための療育施設 「あかいしの森」を開設し、その建設費の一部とさせていただき、親御

さんや行政から信頼された支援を行ってお るところです。

今後は、障がい者の生活の場であるグルー プホームがとても不足しており、その立ち上 げ費の一部としても利用させていただきた いと考えております。

マイノリティである障がい児者が、安心で快 適な活動・生活拠点を設立・維持できますよ う今後もご協力のほどお願い致します。



理事長 清野 精維さん

### 5 杜の伝言板ゆるる

### 1. 団体の活動の目的

宮城県を中心としたNPOやボランティアに関わる情報の収集・発 信を通じて、NPOやボランティア活動団体が活動しやすく、地域の 皆さんがボランティアに参加しやすい環境づくりを進めています。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

宮城県のボランティア・市民活動の情報誌「月刊杜の伝言板ゆるる」 (以下、月刊ゆるる)を、1997年に創刊。18年間毎月欠かさず、発行して きました。

誌面では、宮城県内の地元の課題解決のため、日々奔走しているNPO やボランティア活動団体、そしてその課題を取り上げ、市民の皆さん が市民活動に興味を持ち一歩踏み出すきっかけにしてほしいと考え ています。

最近では電子書籍、PDFといったデータでの配信が多くなっています が、月刊ゆるるは、紙媒体・フリーペーパーでの発行を続けています。 パソコンやタブレット、スマートフォンといった端末を持っていなくと も、紙媒体なら誰でも手に取って読むことができるという点から、18 年間「紙媒体」にこだわり、発行を続けてきました。

しかし、紙で発行するということは必然的にデザイン、印刷、発送など の経費がかかり、毎月約30万円が必要です。

これまで、月刊ゆるるは自主財源や寄付金に支えられ発行してきまし

たが、自主財源だけでは賄いきれない部 分もあります

これからも、宮城県内の市民活動団体が活 動しやすい環境づくり、市民の皆さんがボ ランティア・市民活動に参加しやすい環境 づくりのため、月刊ゆるるを通して、様々な 情報を発信していきます。ぜひ、皆様のお 力添えをお願いいたします。



代表理事 大久保 朝江さん

### 6ばざーる太白社会事業センター

### 1. 団体の活動の目的

認定NPO法人ビートスイッチ(正式名:ばざーる太白社会事業セン ター)は、障害者及び高齢者・児童が地域で、公・私の医療・保健・福 祉サービスを利用して生活をするに際し、分け隔てのない生活が できる幅広い環境づくりに寄与すると共に、社会参加を目指すた めの支援を行うことを目的とします。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

寄付はすべて本法人の行う活動の運営費として活用しておりま す。具体的には「恐竜やま」運営事業、「希望の星」運営事業、「う めだ生活」運営事業、視覚障がい者支援事業、高次脳障がい者支 援事業、自閉症者支援事業、IT支援事業、アートミーツ活動、「夢 の翼」発行事業、その他に統括管理運営費など多義にわたる活 動を行います。

平成26年度では、総事業費で約200万を超え、その内20%が会 費、45%が寄付、27%が収益、3%が助成となっています。残る 5%は損失となりました。

総事業費の事業内訳では、45%は社会参 加活動の拠点となるクラブハウス恐竜や ま事業費が占め、19%がICT支援、8%が 視覚障がい者支援事業、管理費が28%と なっています。



代表理事 斎藤 茂さん

### (7)ロージーベル

### 1. 団体の活動の目的

主たるテーマは非行・虐待・引きこもり等の様々な課題を抱え、 帰る場所のない少年を受け入れ、自立更生に向けた支援を行う ためのハウス(施設)「少年の家」運営事業を中心に活動。加えて、 子どもたちを巡る状況について発信をしながら、地域とともにす べての子どもたちの健全育成を図ることを目指し、様々な活動を 行っている

時代とともに変化する子どもたちを取り巻く課題に対し、NPO が市民・企業・行政等と連携し柔軟に対応できる社会とすること を目指している。この目的達成のため、支援の現状について周知 すべく「課題を抱える子どもたち」をテーマとした講演会や子ども の人権・心理・発達障害・更生等の支援に必要な知識・技能の習 得を図るボランティア養成講座を開催、また、他団体との連絡協 議会を定期的に開催し課題の解決を探り、ネットワーク構築を 図っている。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

・その事業は何にどれだけの経費がかかるのか

「少年の家」運営事業には年間500万円前後が必要である。

・寄付は何に支出されるのか

「少年の家」運営事業に係る職員の人件費・家賃・水道光熱費・食費・ 消耗品費等、少年の生活を支える費用に支出される。

・寄付したことで、何に貢献するのか 当法人は基本的には「非行少年の更生保護」 を目的に設立した。自立更正(再犯させな い) により安心・安全な社会への一助となり、 「少年の家」について情報発信する事により 虐待やネグレクト、非行からの脱却やその対 応等について相談できる場や保護してくれ る場所があることを子どもや多方面への周 知に繋がる。



理事長 佐竹えり子さん

### 8あかねグループ

### 団体の活動の目的・寄付を使ってする事業

33年前、主婦が集まり誕生したあかねグループは、自立しなが ら社会と関わり続け、「高齢になっても住み慣れた家で生涯暮ら せる福祉のまち作り」をテーマに活動してきました。

地域のニーズに気づいて行動をおこし、「自分が高齢になった らこんなサービスがほしい」という変わらぬ思いで続けている配 食・訪問介護・居宅介護支援のサービス事業、ファミリーサポート・ サロン等の支えあいの活動は、地域福祉として根づいています。

超高齢社会の到来に向けて介護保険制度が大きく改正され、 元気な高齢者が市民活動に関わり地域を支えていかなければな らない時代です。

私達は「ふれあい会食」「ふれあいサロン」等の開催で地域の人 と人を結び元気を分かち合う活動を、また料理教室や講座の開催 で「健康な在宅の暮らしに役立つ知恵」を伝える活動をしています。

しかしこの活動の継続にも、また何か始めたいというアイディ アが生まれても、担い手の確保、人材育成の課題が立ちふさがり ます。認定NPO法人を目指す今、その社会的責任を担い、法令を 遵守し、信頼関係を構築するためにも、雇用者(専門スタッフ)、有 償ボランティアの増員が不可欠です。

多くの地域の方々、企業の皆さんに会員 やボランティアとして活動していただきた い。また賛助会員として、寄付者として支援 していただきたい。それによって元気高齢 者がそのパワーを地域に還元でき、若い世 代の活躍を力強く支えていける、そう信じて います。



理事長 清水 福子さん

### 9JETOみやぎ

### 団体の活動の目的・寄付を使ってする事業

私達JETOみやぎは、2011年3月11日に発生した東日本大震災で両親を失った宮城県在住の孤児を支援する非営利活動法人です。お子様たちが20歳になるまで、生活・教育支援金の給付をはじめ、就学・留学支援、心のケアなどを行ってまいります。これらの支援活動はすべて皆様からの寄付により成り立っております。

例えば、生活・教育支援金については設立年度の2011年度より毎年10万円以上を孤児たち一人ひとりに支給させていただいております。2014年度は76名のお子様に一人あたり15万円の支援金を給付させていただきました。震災直後の設立当時87名いた支援孤児も、12名が20歳になり、2015年度の支援孤児は65名になります。すべてのお子様が20歳になるまでの息の長い支援となるため、震災の風化に影響されることなく、信頼のおける安定した支援を果たしていくため「認定NPO法人」の取得に至りました。

震災から4年が経過し、孤児から将来に対する夢を語られるようになってきました。しかし、一方で保護者が祖父母という孤児

も多く、進路についての相談についていけないといった不安を保護者よりいただきます。また、高齢による「病」や、自立の難しい年齢の孫(孤児)を残しての「死」という現実も問題となってきます。今後ますますの「顔の見える」支援が重要となり、また地域社会全体で支えていける体制が必要であると感じています。



理事長 菅原 裕典さん

### ⑩グループゆう

### 1. 団体の活動の目的

- ・団体が問題としているテーマは何か
- "だれもが安心して暮らすことの出来る地域つくり"
- "一人ひとりの市民のエンパワメント"
- "主体的な市民の共同と、多くの団体や行政等との協働でより良い地域社会を作ること"
- ・どのような社会を目指しているのか 差別や格差のない社会を目指しています!

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

### 「地域での活き活き暮らし応援事業」

- ①「地域で暮らす高齢者の生きがい創り(仕事・余暇活動)とコーディネート」
- ②「就労している障がい者のアフターファイブ活動支援事業」
- その事業は何にどれだけの経費がかかるのか
- ①家賃:月12万円
- ②コーディネーター2人(有償ボランティア)の人件費:月5万×2人 内訳【@500/h×5h/日×20日/月】9時~14時 【@500/h×5h/日×20日/月】16時~19時
- ③ボランティア講座月1回:講師謝礼3,000円/回程度
- ・寄付は何に支出されるのか

家賃や有償ボランティア人件費、ボランティ ア研修等の講師料

・寄付したことで、何に貢献するのか

ニーズはあるものの、制度では実施できない地域での暮らし応援事業が実施できる。



理事 門馬美代子さん

### (1)冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

### 1. 団体の活動の目的

・団体が問題としているテーマは何か

遊び場づくりを通じた、子どもが育つ環境の整備

東日本大震災発生後は、大きく環境が変わってしまった被災地域において、子どもの心のケアやコミュニティづくりにも資する遊び場づくりに力を入れています。

・どのような社会を目指しているのか

子どもが子ども時代に思いっきり遊び、そこで人や自然と関わりながら、生きていくうえで大切なさまざまな経験をできるような社会。自己 肯定感を持てる社会。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

仙台市若林区「海岸公園冒険広場(震災で津波被害を受け現在休園中)」周辺地域における、生物や暮らしを含めた「みどり」の再生に向けた取り組みと、「記憶」の保存・記録・発信のための活動に、ご寄付を活用させていただきます。

- ・将来に教訓を伝えるための、震災前および震災発生時の「記憶」の保存
- ・季節ごとの生物調査を中心に、震災発生後の再生過程の記録
- ・上記を踏まえた、地域の魅力を活かすための提案
- ・子どもたちが当地域の魅力を再発見し、地域も元気になる体験の場づくり
- ・寄付は何に支出されるのか 上記に必要な消耗品費・旅費・調査費・人件費 の一部 年間約50万円
- ・寄付したことで、何に貢献するのか ○震災の教訓を次世代に伝えていくこと ○本地域はもともと豊かな暮らし・環境の あった地であり、今後も魅力を再生できる地 域だと伝えていくことに貢献できます!



代表理事 佐藤 慎也さん

### ②みやぎ発達障害サポートネット

### 1. 団体の活動の目的

・団体が問題としているテーマは何か

発達障害がある場合、日常生活に影響や活制限が出てくる。これは障害 特性の要因や環境要因があげられ、取り巻く環境により不登校や引き こもりなどの二次的な問題が社会課題となっている。

・どのような社会を目指しているのか

「あったらいいなを叶え未来を創る」

発達障害のある人とその家族が、人格の尊厳を保ち、安心して暮らせる 社会を目指し、活動をしている。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

### 「療育事業プリズム」

発達障害がある子供たちは、一人一人の自己実現をめざし安心してコミュニケーションがとれる場が必要である。しかし制度のはざまにいるため支援が行き届かない現状から、人との関係性を大切にし、自己存在感や自己肯定感を育み高めるため療育事業を独自に実施している。

・その事業は何にどれだけの経費がかかるのか

国の制度を利用した場合、利用者負担は1割程度。一方、当事業は法人独自の事業のため全額利用者負担となり、当法人は事業継続のため寄付や助成金等の獲得に努めている。

・寄付は何に支出されるのか

現在も県内外からの問い合わせが多い。全国的にも実践例は少なく公的な機関では皆無の状況にある。このニーズ に応えるため、新たな活動拠点を確保したい。

・寄付したことで、何に貢献するのか

いずれ子供たちは、成人となり就労と向き合う。 就労側は周囲の理解を求め、雇用側の対応は 試行錯誤の連続といえる。しかし「自分を語れる 当事者」を目指すことでお互いが歩み寄り、共 に生きる社会の実現に貢献すると考える。



代表理事 相馬 潤子さん

### ③麦の会

### 1. 団体の活動の目的

麦の会の活動の中心は、「コッペ」の運営です。コッペは、1988年12月開 業。誰もが共に働ける場を作ろうと始まりました。国産小麦を原料に安全 で美味しいパンとクッキーを作っています。福祉という看板はあえて掲げ ず、普通のパン屋さんにたまたま障害のある人も一緒になって働いてい そんなお店を目指してやってきました。障害者が差別される社会は、能 率が最優先される社会。添加物や農薬が使用されるのも、能率が最優先 される社会だから。そんな生き方を見直したい、という思いもあります 当初、障害のある人1名から始まったコッペは、現在障害のある人が17名 個代場になりました。コッペでの仕事を通して一人一人が少しずつ成長してきています。25年以上にわたりコッペを続けてきたおかげで、地域の皆 さんにも認められ、コッペに通ってくる障害当事者の姿も当たり前の風景 として街に根付いてきています。施設として特別な目で見られることなく、 あそこのパン屋さんで働いている人として。コッペの運営を涌して、障害者 も地域の中で共に生きるという社会の実現を目指したいと思っています。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

コッペは、障害当事者の人数が増えるにつれ、1998年より仙台市の小規 模作業所、2007年より障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型事業 所として、公的な助成金を頂きながら運営しています。予算規模として は、売り上げが2,000万、公的助成金が2,000万、計4,000万程となってい ます。公的助成金をスタッフの給料・家賃等の運営資金にあて、売り上げ より必要経費を差し引いた分を、障害当事者の給料としています。障害当 事者の現在の給料の平均は約5万。一番多い人で7万円を超しました。今 後、まだまだ高い給料を目指したいと思っています。しかしながら、設備

投資にかける費用は賄えていないのが現実です コッペは創業より27年。多くの設備・機器が更新の 時期を迎えています。これまでも民間の助成金や寄 付等をお願いしてきましたが、まだまだ足りないの が現状です。古くなってきた設備・機器を更新するこ とにより、少しでも生産力をあげ、より一層パン・クッ キーの売上を伸ばすことで、障害当事者の給料をあ げたいと思います。そのことにより、自立にむけた後 押しをし、障害者も地域の中で共に生きるという社 会に近づけていきたいと思います。



代表理事 飯嶋 茂さん

### 14)地星社

### 1. 団体の活動の目的

私たち地星社は、社会をよりよくする活動を行っている人や組織 を支援し、増やしていく活動をしている中間支援団体です。こうし た活動によって、私たちひとりひとりが地域づくり・社会づくりに かかわっていく社会の実現を目指しています。

社会にはさまざまな課題が溢れています。「だからみんなが社 会の課題に取り組むべきだ」というよりも、地星社ではむしろ「社 会の課題に取り組むのは私たちの権利なんだ」という捉え方で、 その権利の行使を支援したいと考えています。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

地星社は現在、被災地で活動する復興支援団体を訪問して、震災 後からごれまでの活動や運営資金の変遷についてお伺いする活 動を行っています。また、団体が抱えている問題によって組織運 営についての相談支援をしたり、その後も継続的に対応すること

震災からもうすぐ5年を迎え、復興支援関係の助成金・補助金 も減少してきています。これまでそうした資金を頼りにしてきた団 体も多いですから、NPOによる復興支援活動も大きな転換点に

差し掛かっているといえるでしょう。復興 支援団体にこれから必要となる支援の在 り方を探り、それを行政や中間支援団体、 助成財団等と共有できるようにするのが この活動の目的です。



地味な活動ではありますが、応援して いただければ幸いです。

代表理事 布田 剛さん

### (15)みやぎ災害救援ボランティアセンター

### 団体の活動の目的・寄付を使ってする事業

阪神淡路大震災の被災者支援活動を契機に「被災者支援」を目 的にボランティアの組織化を図り、間もなく20年を迎えようとし ています。この間、様々な大災害に見舞われ、その度に活動内容 が拡大してきました。東日本大震災・津波を経験し、その被災者 の支援状況・実態を経験し、非常に多くのことを学びました。

これまでの災害時の被災者支援活動から学んだことは、「最 大の被災者支援活動は、大災害が発生する前の減災活動が最 大効果を生む」「苦痛・苦悩を最小限にし、復興を早める」、被災 時の地域住民の「支援を受ける及び避難所共同生活ルールの 共通認識の合意」ということでした。

東日本大震災・津波の緊急活動及び被災者復興支援活動を 体験し、復興支援および被災者支援活動への資金提供は巨額で した。しかし、被害を最小限に食い止めるための「減災活動」に は活動資金提供はほとんどないということです。

本会では、「認定特定非営利活動法人」になることにより社会 的信用度を確保し、「寄付の募集」もやり易く

なることから、「寄付金募集」で活動資金を確 保しながら「南海・東南海トラフ」の被災予定 地域に対し、「本音」で「減災対策」を伝え、被 災を最小限にとどめる事前準備を勧めてい く事業計画を立てています。



会長 佐藤 年男さん

### 16ハーベスト

### 1. 団体の活動の目的

私たちハーベストは、これからの地域社会を担う「主体性を持つ 若者」が育つ地域を創ることを目指して、キャリア教育のプログラ ムを県内の高校・中学校に提供してきました。

若者が様々な大人に触発される機会を教育現場に組み込むこ とにより、社会を生き抜く力をもった若者が地域社会に輩出さ れ、地域の未来を創っていく・・・地域の一人一人の響き合いが元 気な若者を育て、地域を面白く・楽しくしていく。私たちハーベス トはそんな出会いに溢れた地域を皆さんと一緒に創っていきた いと思っています。

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

現在、ハーベストは県内の約40校の高校・中学校において少人 数車座型の社会人講話である「キャリアセミナー」を年間50回ち かく開催しており、受講する生徒の数は、約1万人。年間に平均す ると、ほぼ、毎週どこかの高校、あるいは中学校で「キャリアセミ ナー」が開催されています。

この「キャリアセミナー」開催にあたっては、一校あたり30名前 後の市民講師の方々との連絡や受講人数の調整、当日運営等の 業務が必要であり、この活動の維持のためには、7名のスタッフと

その人件費も含めた活動経費として年間 約2.000万円の費用(受講生1名あたり約 3,000円程度)が必要となっています。

皆さんから寄せていただいた寄付金 は、この活動を支える経費として、人件費 や運営に必要な事務用品や印刷のため の費用とさせていただきます。



代表理事 山﨑 賢治さん

### ⑦あいの実

### 団体の活動の目的・寄付を使ってする事業

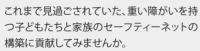
わたしたちは重い障がいを持つ子どもとお母さんをサポートす る活動をしています。0歳から高校3年生までの障がい児をお世 話しています。

自分で歩くことも食べることも話すこともできない、非常に重い障 がいを持った子どもたちがいます。人工呼吸器をつけていたり、 のどにタンがつまらないように吸引が常に必要だったりします。 日本の小児医療の発達により、昔であれば失われていたであろ う命が救われるようになりました。そのため、重い障がいを持つ 子どもが急増しています。しかし、子どもたちをサポートするシス テムが不足しており、「救われた命の行き場がない」という悲し い事態が生じています。

わたしたちは、子どもたちと家族のために本当に必要な支援と は何かを考え活動してきました。

「どんなに重い障がいがあっても、笑顔で幸せに暮らすことがで きる」「どんなに重い障がいを持った子どもがいても家族が未来 を思い描ける」社会を目指しています。

重い障がいのある子どもたちを預ける施設 の設置が急務です。施設の建設には多額の 費用が必要となります。頂いた寄付は、施設 の建設費の一部として利用させていただき





理事長 乾 祐子さん

### 18仙台シニアネットクラブ

### 1. 団体の活動の目的

仙台シーアネットクラブは、1997年に中央郵便局で開催された。シー ア世代のためのパソコン講座受講生を中心に、任意団体として結成 されました。主な事業として、シニア世代へのパソコン講座を運営し ており、講座を通じて、世代間ディジタルディバイドの解消、シニア世 代の、情報力の向上に努めております。講座自体は、受講者2名に対し て、1名のサポーター(講座補助員)をつけるなど、手厚い支援策を講 じております。また構成員(会員と呼んでおります)数は、平成27年9月 現在122名となっており、女性比率は40%を超えるレベルとなってい

NPOとしての発足は東日本大震災の前年3月末、その後、平成27年3月 末に「仮認定」の申請を行い、この9月17日に正式に認証をいただきま

### 2. 寄付を使ってする事業は何か

私どもの事業運営については、当初、仙台市からの助成金を得て、こ れに会員会費、講座受講料などを加えて、運営コストを賄ってまいりま したが、平成26年度(4月1日~)から、助成金が打ち切られ、完全に自 主的な財政運営となっております。現在の事業高は、年間約500万円

③認定NPO法人地球のステージ

TEL:022-292-7160

⑨認定NPO法人JETOみやぎ

URL: http://jeto-miyagi.org/

URL: http://e-stageone.org/

郵便振替:口座番号 02260-1-87792

加入者名:地球のステージ

⑥認定NPO法人ばざーる太白社会事業センター

URL: http://npobtswc.p2.bindsite.jp/main/

※寄付については、事務局にお問合せください

前後ですが、事務所経費などが、固定負担とし てかかるため、おおむね年間70万円程度の赤 字を計上していくこととなります。このため、会 員からの年会費や講座収入のみでの財政運 営が厳しくなっており、シニアにやさしい情報 化社会への継続的発展のために、寄付金を活 用していきたいと考えております。



理事長 吉田 正弘さん

### 掲載団体連絡先一覧

### ①認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・宮城

TEL:022-711-6835

URL: http://www.son-miyagi.jp/

※寄付については、事務局にお問合せください

### ④認定NPO法人さわおとの森

TEL:022-767-4338

URL: http://sawaoto.ip/

⑦認定NPO法人ロージーベル

⑩認定NPO法人グループゆう

URL: http://blog.rosybell.jp/

郵便振替:口座番号 02230-4-111714

郵便振替:口座番号 02240-2-116443

※寄付については、事務局にお問合せください

加入者名:特定非営利活動法人

URL: http://members2.jcom.home.ne.jp/g.yuu/

加入者名:特定非営利活動法人

グループゆう

ロージーベル

### ②仮認定NPO法人Switch

URL: http://switch-sendai.org/

郵便振替:口座番号 02230-5-119122

加入者名:特定非営利活動法人 Switch

### ⑤認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

URL:http://www.yururu.com/

杜の伝言板ゆるる

郵便振替:口座番号 02250-0-43800

加入者名:特定非営利活動法人

⑧仮認定NPO法人あかねグループ TEL:022-285-0945 E-mail:npoakane@violin.ocn.ne.jp

URL: http://blog.canpan.info/akane-group/

### ※寄付については、事務局にお問合せください

⑪認定NPO法人冒険あそび場ーせんだい・みやぎネットワーク ⑫認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット

銀行振替:七十七銀行 仙台市役所支店

口座名義:特定非営利活動法人冒険あそび場 -せんだい・みやぎネットワーク

加入者名:特定非営利活動法人 地星社

### URL: http://www.bouken-asobiba-net.com/

口座番号 普通口座 9071733

代表理事 佐藤 慎也

URL:http://mddsnet.jp/

銀行振替:七十七銀行 名掛丁支店

郵便振替:口座番号 02250-8-135678

口座番号 普通口座 9169687

加入者名:特定非営利活動法人

ジェットみやぎ

口座名義:特定非営利活動法人みやぎ

発達障害サポートネット

### ⑬仮認定NPO法人麦の会

TEL:022-299-1279

E-mail: muginokai@k5.dion.ne.jp

URL: http://www.muginokai-koppe.com/index.php ※寄付については、事務局にお問合せください

### ⑩仮認定NPO法人ハーベスト

URL: http://www.heartbest.net/

銀行振替:七十七銀行 本店営業部

口座番号 普通口座 7850638

口座名義:特定非営利活動法人 ハーベスト 代表理事 山﨑賢冶

### ⑰仮認定NPO法人あいの実

⑭認定NPO法人地星社

URL: http://chiseisha.org/

TEL:022-346-1730 E-mail:info@ainomi.com URL: http://ainomi.com/

※寄付については、事務局にお問合せください

郵便振替:口座番号 02220-3-112957

⑤認定NPO法人みやぎ災害救援ボランティアセンター URL:http://www.m-drc.org/

郵便振替:口座番号 02270-7-044720

加入者名:特定非営利活動法人みやぎ

災害救援ボランティアセンター

### ®仮認定NPO法人仙台シニアネットクラブ

TEL:022-395-7921

E-mail:ssnc01@ybb.ne.jp

URL: http://www.sendai-snc.net/ ※寄付については、事務局にお問合せください

# 市民もNPOも大満足!?

# やぎNPOフォーラム201

や高齢化問題への取り組み紹介な

ど、それぞれNPOの専門性を活

### みやぎNPOプラザ

このページは、みやぎNPO プラザからのお知らせです。

ザにて「みやぎNPOフォーラム

十月十八日、

みやぎNPOプラ

◀NPOの発表コーナー

2015」が開催されました。

がなされました。 始める。 〇を身近に感じられるような工夫 例年以上に一般市民の方々がNP 今年のフォーラムは「今日から 市民活動!」をテーマに、

# さながらNPO見本市

フォーラムの開催にあたっては

ド作りワークショップ、医療問題 みやぎNPOプラザだけでなく、 るパソコンを使ったメッセージカー 物品の販売や、 NPOの発表の場を設けたこと。 徴のひとつは、交流サロン内に各 得ました。今年のフォーラムの特 県内のNPO二十三団体の協力を 障がい者の就労支援団体による ーT支援団体によ

設けて、 かした団体紹介が行われました。 交流サロンに発表用のステージを ね」といった感想もありました。 にもNPOの活動が止まりやすく を設けたことで、 「こんなに色々なNPOがあるの もうひとつ特徴的だったのは、 交流サロンに各NPOのブース 希望するNPOにその場 訪れた市民の目

とめて紹介したり、 ションをしてもらったことです。 の工夫がありました。 〇が参加。 かせの形で紹介したり、 で自分たちの活動のプレゼンテー 発表コーナーには八団体のNP 団体の活動を動画にま 絵本の読み聞 と各団体

われるよい機会。 できるか、 のは初めてでよい経験になった\_ しい」という声が聞かれました。 「被災地以外で自団体を紹介した 短時間でいかに市民にアピール 発表に参加したNPOから 団体のプレゼン力を問 今後も続けてほ

伝えたい、NPOのあるべき姿

午後に開催されたパネルディス

局長)、 いう不安もありましたが、 改めて確認された場となりました。 分たちNPOは既存の社会を変え 持っているべき社会変革性が失わ りに関心が集まり本来NPOが から、近年はNPOの事業性ばか え、コーディネーターはNPOプ 法人グループゆう代表理 代表理事)、 る理由」では、 カッション「私たちがNPO 話は市民には受けないのでは?と るために活動をしているのだ、 れつつあるのではないか、やはり自 ラザの大久保館長が務めました。 法人おおさき地域創造研究会事務 茂さん(仮認定NPO法人麦の それぞれの市民活動の原点の話 もしかすると、このような深い 中村祥子さん(認定NPO 小玉順子さん(NPO パネリストに飯 事)を迎 ふたを で

することができました。 やぎNPOフォーラム。 ほしいと、 めて自団体の活動を見つめ直 て考えてもらい、NPO側にも改 フォーラムもその想いを十分形に 多くの市民の方にNPOに 毎年開催しているみ 今年の つい して

市民の参加がありました。 開けてみれば定員を超える多くの

ラザのNPO向け相談・講座 お申込みはコチラから

法人設立•運営相 毎週水曜日 13:00~17:00 11/20(金)、12/16(水) 13:00~17:00 12/8(火) 13:00~17:00 11/27(金) NPOも学ぼう!マイナンバ-14:00~16:00 NPO法人のための法人税講座 12/11(金) 13:30~16:30

### みやぎNPOプラザ

仙台市宮城野区榴ヶ岡5

022-256-0505 022-256-0533 💌 npo@miyagi-npo.gr.jp

●みやぎのNPO・市民活動を支援するWebサイトです

みやぎNPO情報ネット http://www.miyagi-npo.gr.jp/



# 助成金情報

※詳細については、それぞれのホームページ等の要項をご確認ください。

### 田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム(第4期)募集

●助成対象:難病に苦しむ患者さん及びそのご家族、支援者

の共通課題解決にむけた活動等

※詳細は、下記URL参照 ●対象団体:日本国内に主たる活動拠点を有する団体

●助成金額:1件あたり上限100万円●応募締切:11月15日(日)当日消印有効

●連 絡 先:公益社団法人日本フィランソロピー協会

「田辺三菱製薬 手のひらパートナープログラム」事務局

TEL: 03-5205-7580

URL: http://www.philanthropy.or.jp/tenohira/04/

### 2016年度JT NPO助成事業 ~地域コミュニティの再生と活性化に向けて~

●助成対象:地域と一体になって「地域コミュニティの再生と

活性化」に取り組む事業

●対象団体:非営利法人、2015年9月30日時点で、法人格を

有して1年以上の活動実績を有すること

●助成金額:1件あたり上限150万円●応募締切:11月20日(金)必着

●連 絡 先:日本たばご産業株式会社 CSR推進部 社会貢献室

TEL: 03-5572-4290 URL: http://www.jti.co.jp/

### 社会福祉育成活動推進のための 平成27年度助成事業

. . . . . . . . . . . . . . . . . .

●助成対象:福祉事業のうち、比較的小規模な施設の事業充

実のため、また障がい者支援等で財政的な裏付けの少ない先駆的な試みや開拓的な事業活動

●対象団体:社会福祉法人、NPO法人、任意団体等

●助成金額:1件あたり上限20万円 ●応募締切:11月20日(金)当日消印有効 ●連 絡 先:公益財団法人愛恵福祉支援財団

TEL: 03-5961-9711

URL: http://www.aikei-fukushi.org/

### 2015年度「東日本大震災復興支援活動」 助成プログラム

●助成対象: 東日本大震災の被災者を救援、支援していくために行う活動

●対象団体:日本国内に活動拠点がある非営利の団体

●助成金額:1件あたり上限50万円

●応募締切:2015年11月末日から隔月毎の末日

※第1回締切は11月30日(月)

●連 絡 先: Yahoo!基金

E-mail: kikin-josei-master@mail.yahoo.co.jp

URL: http://kikin.yahoo.co.jp/

### 子どもゆめ基金 平成28年度助成

●助成対象:(1)子どもを対象とする体験活動や読書活動

①自然体験活動 ②科学体験活動

③交流を目的とする活動 ④社会奉仕体験活動

⑤職場体験活動 ⑥その他の体験活動

(2)子どもを対象とする体験活動や読書活動を支援する活動

・フォーラム等普及活動 ・指導者養成

●対象団体:公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、

一般財団法人、NPO法人、活動を実施する体制 があると認められる法人格を持たない任意団体

●助成金額:市区町村規模 限度額100万円

都道府県規模 限度額200万円

全国規模 限度額600万円

●応募締切:郵送申請の場合11月24日(火)当日消印有効

電子申請の場合12月1日(火)17:00

●連 絡 先:独立行政法人国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金部 助成課

フリーダイヤル: 0120-579081(平日9:00~17:45)

URL: http://yumekikin.niye.go.jp/

### 2016年度 環境市民活動助成

●助成対象: ①NPO基盤強化助成: 事務所費、人件費などの 財政基盤を強化するため、安定的に活動を継 続することができる自主事業の構築、確立を

目指す環境NPO

②活動助成:環境市民活動に必要な経費を支援 ③緑化植花助成:緑と花咲く街並みをつくる活動

④清掃助成: ごみのない環境をつくる活動

●対象団体:①環境の保全を図る活動が活動分野として認証され、 法人として3年以上の活動実績があるNPO法人

②NPO法人、一般社団法人、任意団体 ③・④:環境市民団体(詳細は下記URL参照)

●助成金額:①1団体あたり上限400万円

②1団体あたり上限200万円 (※任意団体は上限50万円)

③1団体あたり上限40万円

④1団体あたり上限20万円

●応募締切:12月10日(木)当日消印有効

●連 絡 先:一般財団法人セブン-イレブン記念財団

環境市民活動助成係

E-mail: oubo.15b@7midori.org URL: http://www.7midori.org/

# 平成28年度上期助成支援事業

●助成対象:①文化団体等震災復興支援事業:復興を目的と する文化芸術活動を支援する事業

②東日本大震災被災備品整備支援事業:震災により被災し、破損又は紛失した郷土芸能器具の購入や修繕を支援する事業

※その他文化事業に関する助成については、下記 URL参照

●対象団体:宮城県内に住所又は活動の本拠を有する、文化

芸術活動を主たる目的とする団体又は個人 ※本助成を受けられるのは連続しているかどう

かを問わず5回まで

●助成金額:①自己負担額が20万円以上のもので、上限20万円

②自己負担額に応じ、上限100万円

●応募締切:12月15日(火)

●連絡先:公益財団法人宮城県文化振興財団 企画事業課

TEL: 022-225-8641

 ${\sf URL: http://miyagi-hall.jp/foundation/support}$ 

●申込方法:下記連絡先まで問合せ

催:NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

●連 絡 先:担当:及川 TEL/FAX:022-217-0101



N STOP!DV市民講座~あなたの身近な人への理解と支援~

### 5 第3回DVからの回復「~DVを乗り越えて ~シングルマザーが安心できる暮らし・地域へ」

ごく一部の人たちに起こるものと思われがちなDV(ドメス ティック・バイオレンス=配偶者やパートナーからの暴力行 為)。最近の国の調査では、じつに女性の4人に1人は被害経 験があることが明らかになりました。DV被害の実態と早期 発見、当事者の回復に向けて、一人ひとりができることにつ いて考えます。

時:12月5日(土)13:30~15:30

●場 所:仙台市男女共同参画推進センター

エル・ソーラ仙台 大研修室(アエル28階)

師:赤石 千衣子氏(NPO法人しんぐるまざあず・ ●講

ふぉーらむ理事長)

容:被害から逃れた母子の自立の実情と、私たち市 ●内

民ができること

員:70名(先着順)

●参加費:無料

●申込方法:11月6日(金)から受付開始

下記連絡先にTEL・FAXで申込み

●託 児:6ヶ月以上小学1年生まで(要申込・先着順)

託児利用料:お子さま1人につき300円

●託児締切:11月26日(木)

●主 催:仙台市

●企 画:公益財団法人せんだい男女共同参画財団

●連絡先:仙台市男女共同参画推進センター

エル・ソーラ仙台 相談支援課

TEL: 022-268-8302 FAX: 022-268-3911

URL: http://www.sendai-l.jp/

### NPO夜学 第3回 5 「NPOのリアルを知る、体験する」

「社会に貢献したい!」、「市民活動に関わってみたい!」、「ど んな市民活動があるか分からない!」…そんな想いをお持ち のあなた!今回のNPO夜学では、支援の現場で活動してい るNPO3団体をゲストに招き、対話を通じて参加者のみなさ んにその活動の意義を聞き出してもらいます。ふだんはなか なか機会がない、NPOの実践者との生の会話をぜひお楽し みください!

時:12月5日(土)15:00~18:00

所:みやぎNPOプラザ(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)

●ゲスト: 青木 淳子氏

(NPO法人仙台夜まわりグループ 事務局次長)

西海石 みかさ氏

(NPO法人アートワークショップすんぷちょ 代表)

山崎 賢治氏

(仮認定NPO法人ハーベスト代表理事)

※都合によりゲストは変更になる可能性があります

●対 象:社会人・学生で、市民活動に関心のある方など

員:15名程度(先着順)

●参 加 費:1,000円(税込、お茶菓子付き)

●申込方法:申込書にご記入のうえ、下記連絡先にFAX・郵

送・E-mailで申込み

申込書は下記URLからダウンロード可能、TEL

でも申込みできます http://goo.gl/7yl20g

催:宮城県(みやぎNPOプラザ)

●企画·実施:認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

●連絡先:みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)

スペシャルオリンピックス日本・宮城設立20周年記念 9 クリスマスチャリティーコンサート

ようこそミュージックレストランへ

知的障がいのある方を、スポーツを通じて支援する国際的ボ ランティア組織「スペシャルオリンピックス日本・宮城」の活 動を支えるために有志による実行委員会が開催する、クリス マスチャリティコンサート!このコンサートの収益金は、認 定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・宮城に寄付し ます。

時:12月9日(水) 開場17:30~、開演18:30~ ●場 所:仙台市太白区文化センター 楽楽楽ホール

(仙台市太白区長町5-3-2)

●チケット:親子3,000円(大人1人、中学生以下1人)

大人3,000円

障がいのある方・学生1,000円(高校・大学・専門学校生)

こども券500円(中学生以下)

●申込方法:チケット購入については、下記連絡先にTEL・

FAX・E-mailで問合せのうえ、購入

● <del></del> 催:チャリティーコンサート実行委員会

●連 絡 先:一般社団法人アート・インクルージョン TEL: 022-797-3672 FAX: 022-797-3673

E-mail: office@art-in.org

### 「情」報」を【お【待【ち【し【て【ま】す】

○申込方法:問合せ先を明記の上、

FAX、e-mail、郵送にてお寄せ下さい。 掲載は無料です! ○締切:毎月15日(翌月15日以降開催・締切となる情報を掲載します) ○紙面の都合で掲載できない場合があります。○お問合せは事務局まで。 ※申込みいただいた情報は「みやぎNPOネット」にも提供いたします。

認定NPO法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6

TEL: 022-791-9323 FAX: 022-791-9327

e-mail: npo@yururu.com

寄付 のお

みやぎのボランティア・市民活動の情報を発信している月刊情報 誌「月刊杜の伝言板ゆるる」。1997年の創刊以来、皆さんのご寄 付と応援に支えられて、毎月欠かさず発行を続けてきました。こ れからも情報誌を通して、みやぎの市民活動を発信し、ボランティ アや市民活動に取り組みやすい環境をつくっていきます。活動へ のご支援よろしくお願いいたします。

「認定NPO法人」である当法人へのご寄付(賛助会員の会費含 む)は、税制上の優遇措置(寄付控除)の対象となります

当法人を応援してくださる方のご寄付は、こちらから受けつけております。

【お振込み先】

郵便振込口座 02250-0-43800 加入者名 特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

※会員申込については、P14をご参照ください

所:仙台市情報産業プラザ 情報化研修室 ●提 (仙台市青葉区中央1-3-1 アエル5階)

●定 員:20名

●参加費:サポートネット正会員 無料

替助・通信会員、一般 1.000円

●申込方法:下記連絡先までTEL・FAX・E-mailで事前申込み

E-mailの場合、件名に「おしゃべりサロン参加」

と明記

●主 催:認定NPO法人みやぎ発達障害サポートネット

●連 絡 先:TEL:022-265-5581 FAX:022-352-7088

E-mail: mddsnet@yahoo.co.jp



### 基礎から学ぶ! NPO法人設立講座

NPO法人と任意団体の違いって何?法人化するメリット・ デメリットって? NPO法人の認証について最新の情報を知 りたい!そんな方はこの機会に疑問を解決しましょう!!

時:11月25日(水)14:00~16:00 ●場 所:みやぎNPOプラザ 第2会議室

●講 師:大久保 朝江(みやぎNPOプラザ館長、認定NPO

法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

容:NPO法人格の取得に必要な要件/NPO法人設立 申請から登記までの流れ/定款作りのポイント等

象:NPO法人化を考えている市民活動団体の方、NPO ■ 44 の活動に興味のある方など

●定 員:20名(申込先着順)

●参加費:800円(税込)

●申込方法:申込書に必要事項を記入のうえ、下記連絡先に

FAX、E-mailで申込み

申込書は下記URLリンク先からダウンロード

可能、TELでも申込みできます

http://www.miyagi-npo.gr.jp/plaza/jigyou/

koza m20151125.html

●主 催:宮城県(みやぎNPOプラザ) ●企画実施:認定NPO法人杜の伝言ゆるる

●連絡先:みやぎNPOプラザ(連絡先はP8をご覧ください)



### | "いつまでもこの町で自分らしく暮らし 26 たい"を実現するための勉強会 第2回 「グループリビングという住まい方」

誰もが「住み慣れた地域で暮らし続けたい」と思っていること でしょう。それを実現させるためには何が必要でどう備えた らいいのかを、皆さんで学び考えてみませんか?今回は、グ ループリビングの運営者からお話をうかがいます。

時:11月26日(木)10:00~12:00

●場 所:高森市民センター研修室(泉区高森6-1-2)

●講 師:星川 光子氏(NPO法人いぶりたすけ愛 理事長)

●参加費:無料

●申込方法:下記連絡先まで問合せ 催:NPO法人おひさまくらぶ

●連 絡 先: TEL: 022-342-6027 FAX: 022-342-6028



### いのちを語りつぐ会

震災から5年目。勇気を出して向き合うことは、あの日を語る こと。津波のことは忘れても津波で学んだことは忘れない。東 日本大震災が問いかけるものを改めて皆で一緒に考えません か?もう二度と同じような哀しい想いをする人がいないように。

● H 時:11月29日(日)12:30開場、15:30終了

●場 所: 名取市文化会館 大ホール

●内 容:いのちのステージ~特別編~(地球のステージ) あの日を語る 未来を語る(閖上中学校遺族会) あの日を語る未来を語る(大川小学校遺族会)

●参 加 費:無料(先着順、要申込)

●申込方法:下記連絡先にFAX・E-mailで申込み

申込み時、代表者のお名前・ふりがな、入場券 のご希望枚数、TEL、ご住所をお知らせください ※入場券を郵送でお送りしますので、当日必ず

ご持参ください

●主 催:文部科学省、名取市、名取市教育委員会 認定NPO法人地球のステージ

●連 絡 先:認定NPO法人地球のステージ(担当:桑島)

TEL: 022-738-9221 FAX: 022-383-8330

E-mail: kuwamwang@gmail.com URL: http://e-stageone.org/

### 第8回「もうひとつの絆」フォーラム 家族と暮らせない子どもたちのために

東日本大震災では、1.700名を超える子どもたちが親を亡く しました。また、親の病気や死亡・育児放棄や虐待など様々 な理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国で4万7000 人を超えています。実家族との「絆」と、里親さんとの「新し い絆」、子どもたちにとってそのどちらの絆も大切にしてい きたいとの思いを込め、「もうひとつの絆」フォーラムを開催 します。

時:11月29日(日)13:00~16:30 

●場 所:のびすく泉中央 ホール

(仙台市泉区泉中央1-8-6)

●内 容:◆基調報告「里親さんを待っている子どもたち」

> ◆特別講演「児童虐待の背景にあるもの ~里親養育による子どもへの支援~」

◆トークセッション「私の里親家族」

●申込方法:下記連絡先にFAXで申込み

申込み時、氏名(ふりがな)、所属、住所、連絡 先TEL・FAX、託児の希望の有無、託児希望の 場合はお子さんのお名前・性別・年齢をお知ら せください

催:NPO法人子どもの村東北、宮城県なごみの会、 ●主 仙台市ほほえみの会、宮城県、仙台市、 SOSこどもの村JAPAN

●連 絡 先:NPO法人子どもの村東北

TEL: 022-748-6936 FAX: 022-748-6931

E-mail: info@cvtohoku.org URL: http://cvtohoku.org/

### NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台 詩吟を楽しむ会

「行くところがある、会う人がいる、することがある」のスロー ガンの下に、シニア世代が自立して生き甲斐づくりをしてい る団体です。漢詩、和歌、短歌を詩吟で楽しみませんか。団 体内には、詩吟を楽しむ会の他、様々な活動グループ、サー クルがあります。

時:12月4日(金)14:00~15:30

所: NPO法人シニアのための市民ネットワーク仙台

(仙台市一番町2-5-12 中央ビル8階)

●参 加 費:800円

第1部 オープニング&全大会(13:00~17:30) 子どもとおとなが一緒に企画中! ※終了後、懇親会を予定

◆11月22日(日)

第2部 分科会(9:30~15:00)

第3部 クロージング(全大会)(15:00~16:00)

●申込方法:下記連絡先にお問い合わせのうえ、お申込み 催:子どもの権利条約フォーラム2015 in石巻実行委員会

●連 絡 先:「子どもの権利条約フォーラム2015 in石巻」

事務局(担当:吉川)

TEL: 050-3635-3226 FAX: 022-774-2360 E-mail: crc.ishinomaki.2015@gmail.com URL: https://crcishinomaki.amebaownd.com/

### 平成27年度 吉野作造講座(後期) 「集団的自衛権を吉野作造から考える」

いま問われている集団的自衛権を、吉野作造の論説を精読し ながら一緒に考えていきましょう。

時:第1回11月22日(日)、第2回12月13日(日) 各日14:00~16:00

●場 所:吉野作造記念館 講座室(大崎市古川福沼1-2-3)

●講 師:大川 真氏(吉野作造記念館館長、文学博士)

員:30名 ●定

●参 加 費:500円(全2回講座分、受講回数に関わらず同一

料金 ※友の会会員は無料)

●申込方法:下記連絡先にTELで申込み

●主 催:NPO法人古川学人 ●連 絡 先:吉野作造記念館

〒989-6105 大崎市古川福沼1-2-3

TEL: 0229-23-7100 FAX: 0229-23-4979 E-mail: yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp

URL: http://www.yoshinosakuzou.jp/



### 被災原発を再稼働させて大丈夫!? 市民による女川原発の安全性を問うシンポジウム

東北電力は女川原発2号機の再稼働へ向けて適合性審査を 申請し、原子力規制委員会での審査が進められています。 しかし新規制基準に適合すれば、原発は「安全」なのでしょ うか。原発の構造と現場を熟知した技術者をパネリストに 迎え、大勢の県民の皆さんに参加いただき、ともに考えた いと思います。

時:11月23日(月・祝)12:30~16:15(開場12:00) 

所:仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール (仙台市青葉区中央1-3-1 アエル5階)

●内 容:パネリスト

> 井野 博満氏(東京大学名誉教授、金属材料学) 小倉 志郎氏(原発プラント技術者、元東芝) 後藤 政志氏(原子炉格納容器設計者、元東芝) コーディネーター: 菅波 完氏(高木仁三郎基金事務局)

●参 加 費:入場無料

● <del>`</del> 催:市民による女川原発の安全性を問うシンポジウ

ム実行委員会

●連 絡 先: TEL/FAX: 022-373-7000(篠原)

E-mail: hag07314@nifty.ne.jp(館脇)

### 男女共同参画推進せんだいフォーラム2015参加企画 吉岡しげ美 あなたへ届ける「こころ」のコンサート

震災から5年目に入り、心の復興の大切さが言われています。 被災地支援を続ける吉岡しげ美さんが、ピアノの弾き語りを 通して日本の女性詩人の想いを届けます。

時:11月23日(月・祝)15:00~17:00(開場14:30~)

所:エル・パーク仙台 ギャラリーホール ●場

●定 員:150名 ●参 加 費:700円

●申込締切:11月14日(土)

●託 児:有

●申込方法:下記連絡先に、託児希望の有無を記載し、TEL・

FAX・E-mailで申込み

催:公益財団法人せんだい男女共同参画財団 ●主

●企画·実施: NPO法人イコールネット仙台

●連絡先:担当:佐藤

TEL: 090-1398-5065 FAX: 022-271-8226

E-mail: emuna@ve.cat-v.net.jp



### 震災4年目のおしゃべりサロン・ラルクママ

東日本大震災から4年が経過しました。日々の生活を送りな がら、子どもたちや家族のケアをされてきた方も、ほっと一 息つきませんか。分かり合える仲間と出会い、発達障がいの ことや、子育ての情報交換、震災後のいろいろな気持ちをテー マにおしゃべりしましょう。

時:11月24日(火)13:00~16:00



縦覧中の団体の申請書類はこちらから確認できます

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/seturitu-zyuran.html http://www.city.sendai.jp/d01/1202909\_1433.html

### ・・ 仙台市における認証手続きの変更について

国家戦略特別区域法第24条の4の規定により、仙台市では特定非営利活動促進法の特例が適用され、仙台市が所管するNPO法人の認証申請(設立、定款変更、合併)に おける申請書類の縦覧期間が、2カ月から2週間に短縮される等、認証手続きが変更になりました。仙台市は、縦覧期間中の申請書類をホームページで公表します。 右記のURLからご確認ください。 ■http://www.city.sendai.jp/d01/1202909 1433.html

NPO法人の設立を新しく申請した団体 宮城県等所轄分 9月11日~10月10日							
	団 体 名	所在地	活動内容	受理日			
宮城県等	愛サポート	石巻市	高齢者、障害者、育児家庭等、生活支援を 必要とする方々に対する介護保険外サー ビス事業	9/11			

### 新たに認定NPO法人を取得したNPO法人

### 仮認定/NPO法人仙台シニアネットクラブ

※認定(仮認定)NPO法人への寄付金は税額控除の対象になります。 認定NPO法人は税制面で優遇措置を受けることができます。

N	PO法人に認証さ	]体 宮城県等所轄分9月11日~1	0月10日	
	団 体 名	所在地	活動内容	認証日
宮城県等	認知症の予防と遅延の ための音楽療法研究所	富谷町	認知症の予防と遅延のための音楽活動に 関する事業を行うもの	10/7

### 宮城県のNPO法人数

●宮城県等所轄:381団体

●仙 台 市 所 轄:406団体

※2015年10月10日現在

です。講師経験がなくても意欲がある方、この機会にぜひご 参加ください。

時:11月14日(土)13:30~17:30(開場13:00~) 11月15日(日)9:30~14:45(開場9:00~)

●場 所:N-ovalビル1階 研修室 (仙台市青葉区錦町1-5-1)

校● 象:インターネット安全教室の講師を目指したい方

員:30名(要事前申込み、先着順) ●定

●参加 費:無料

●申込方法:下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで申込み

申込時、氏名、TELまたはE-mail、年齢、職業

をできれば記載してください

※上記内容は、セミナー参加者の把握のみに利 用し、それ以外には使用いたしません

●申込締切:11月12日(木)まで下記連絡先(共催団体)まで申込み

催:独立行政法人情報処理推進機構

日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)

●連 絡 先:NPO法人地域情報モラルネットワーク

「インターネット安全教室 講師トレーニング」係 TEL: 090-6252-3432(10:00~17:00まで)

FAX: 022-243-2409

E-mail: moral2106@gmail.com(事務局)

URL: http://neuis.org/



### ふくしまママの会 きびたん's

震災の影響で福島県から仙台市に転入してきた親子向けのサ ロンを開催します。リフレッシュやおしゃべり、福島の情報 交換・子育ての話などしにいらっしゃいませんか?おたのし みイベントもありますよ♪

時:11月19日(木)10:30~12:30 所:のびすく泉中央 4階活動室 ●場

(仙台市泉区泉中央1-8-6のびすく泉中央4階活動室)

●対 象:①震災の影響で福島県から宮城県に転入してき

た乳幼児親子

②福島出身者で「ふくしま」をキーワードに話し たい親子・つながりたいママ

●定 員:15組(事前申込み)

●参加費:無料

●申込方法:下記連絡先にTELで申込み

催:一般社団法人マザー・ウイング、仙台市子育て

ふれあいプラザのびすく泉中央

●連 絡 先:仙台市子育てふれあいプラザのびすく泉中央

TEL: 022-772-7341(※火~日10:00~17:00) URL: http://www.nobisuku-sendai.jp/n\_izumi/



### 未来を生きる子どもたちを育む ~自尊感情を育む視点と学び合いの教授法~

ワークショップを通して、参加者の方々と共に、自尊感情を 育む視点と、学び合いの教授法を参考に、「学校」でできる「い のちの教育」の在り方について考えていきましょう。

時:11月21日(土)13:00~17:00

所:宮城県婦人会館 第5・6研修室 ●場 (仙台市宮城野区榴ヶ岡5 TEL: 022-299-4530)

●講 師:野々山 尚志氏(愛知県公立小学校教諭、リメン バー名古屋自死遺族の会運営委員)

象:幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、 校 養護教諭、スクールカウンセラー等の教職員、大学、 各種専門学校の教職員、学習塾、予備校等の職員、 その他、子どもの教育に関わる方々

●定 員:30名 ●参 加 費:無料

●申込締切:11月19日(木)定員になり次第締切 ●申込方法:下記連絡先にTEL・E-mailで申込み

> E-mailで申込み時、件名に【11/21研修申込み】、 本文に【氏名・所属・電話番号】を明記の上、送

信してください

●主 催:NPO法人仙台グリーフケア研究会

●連 絡 先:TEL:070-5548-2186

E-mail: griefoffice@gmail.com

URL: http://www.sendai-griefcare.org/

### 傾聴ボランティア養成講座(3回連続講座)

東日本大震災から4年半になり、孤独感や心の病を抱えてい る方々が増えてきています。当会では、傾聴ボランティア活 動を通して、孤立する方々の心に寄り添うことを心掛けてい ます。日常の中に生かせる「傾聴」、あなたも身につけてみま せんか?

●日時·場所: 各日10:00~15:00

【1日目】11月21日(土)

仙台市シルバーセンター

【2日目、3日目】11月24日(火)、11月28日(土)

仙台市福祉プラザ

容:【1日目】「傾聴の基本」「共感と受容」

【2日目】「傾聴のスキル」「ロールプレイング」

【3日目】「認知症」「コミュニケーションエクササイズ」

●定 員:30名(定員になり次第締切)

●参加費:6,000円(お振込みいただいた受講料は返金いたしません) ●修 了 証:3日間全過程出席の方に修了証を発行します

●持ち物:筆記用具、昼食(各自持参ください)、動きやす

い服装でご参加ください

●申込方法:電話で090-6253-5640に申込み後、3日以内に

下記に参加費をお振込みください

【振込先】ゆうちょ銀行 記号番号02220-8-134520

※通信欄に、住所・氏名・ふりがな・TEL・FAX・

「養成講座受講料」と明記

※お振込票は講座初日にご持参ください

※申込み後、3日以内に振込みが難しい場合は、 振込み予定日をお知らせください

●主 催:NPO法人仙台傾聴の会

> 携帯: 090-6253-5640 FAX: 022-343-9705 E-mail: moriyama-e@tulip.sannet.ne.jp URL: http://sendaikeicho.web.fc2.com/



### 子どもの権利条約フォーラム [2] 2015 in石巻

今年で23回目となる「子どもの権利条約フォーラム」の舞台 は、東日本大震災の被災地・宮城県石巻市。いまなお、震災 の爪痕の残るこの街では、震災直後から子どもたちが復興の 担い手として街を創ってきました。あれから4年。いまの私 たちの思いを伝え、そして全国の皆さんと「子どもの権利」に ついて考えたいと思います。

時:11月21日(土)、11月22日(日) 所:石巻専修大学(石巻市南境新水戸1) ●場

●内 容:◆11月21日(土) ●連 絡 先: 〒981-0913 仙台市青葉区昭和町2-23

ノーヴス・アーバンビル401

TEL: 022-778-8666

# 知

### 東日本大震災で被災したひとり親で生活に お困りの世帯への「入学お祝い金」

この「入学お祝い金」は、サムスン電子日本法人グループ3社 (サムスン電子ジャパン、サムスン研究所、日本サムスン)の 社員の皆さんの寄付をもとに、私たち石巻復興支援ネット ワークが窓口となって、募集しお渡しするものです。

象:東日本大震災で被災し、2016年4月に小学校に 校 入学する児童がいる、以下の要件を全て満たす世帯

- ・母子家庭、父子家庭など「ひとり親世帯」
- ・2016年4月に小学校に入学する児童がいる
- ・お住いの市区町村に税金を免除されている等 の「非課税世帯」

●募集定員:70人

※申込多数の場合は、より必要性の高い世帯を 選考させていただく場合があります

額:1人につき5万円 ●金

●支払時期:2015年12月中旬を予定

●申込方法:専用の申込用紙を下記URLからダウンロードし、

必要事項を記入、添付書類を添えて郵送

●申込締切:11月30日(月)必着

●連 絡 先:NPO法人石巻復興支援ネットワーク

〒986-0825 石巻市穀町12-18

石巻駅前ビル 4階

TEL: 0225-23-8588 FAX: 022-774-1469

E-mail: info@yappesu.jp

URL: http://yappesu.jp/news/2015/01/10068/

### 在宅緩和ケアの家族会のための無料相談

時:随時受付11:00~16:00

※1家族あたり40分程度

所:①仙台市市民活動サポートセンター 5階 交流サロン(仙台市青葉区一番町4-1-3)

②みやぎNPOプラザ 1階 交流サロン

(仙台市宮城野区榴ヶ岡5)

●相談内容:①在宅緩和ケアについて

②緩和ケアチームについて

③費用について

④医療保険・介護保険サービスについて

※相談内容は開示しません

どうぞご安心して、お気軽にご相談ください 緩和ケア相談、出張有

●参加費:無料

●申込方法:下記連絡先にTEL、FAX、E-mailで問い合わせ

のうえ、相談

●主 催:在宅医療における緩和ケアの家族SOSの会LC120

●連 絡 先: TEL: 022-228-7488 FAX: 022-268-4042 E-mail: h.sasaki.4777@ezweb.ne.jp

### -まちにアートをまぜる--いしのまきのアート展

石巻市を舞台に、宮城県の障がいのある人の表現活動をご紹 介!石巻では、震災後生まれたコミュニティスペース、レス トラン、ギャラリーなどを舞台に、市民と福祉、まちとアー トが展示会を通して「まざる」ことで、地域にとって新しい価 値をつくります。

●期 間:10月23日(金)~11月23日(月・祝)

所:石巻市内各所(中央商店街ほか/立町大通り~ ●提

アイトピア通り~橋通り)

いしのまきカフェ「 」(かぎかっこ)、 日和キッチン、Tree Tree Ishinomaki、

一般社団法人まきビズ、石巻ニューゼ、

橋通りCOMMON/トレーラーハウス/

Gallery suisEi、石巻まちの本棚、 レストランいち、ほか

●参 加 費:入場無料

●その他:会場ごとにオープン日、時間が異なりますので

ご注意ください

詳細は、下記URLをご参照ください

催:NPO法人エイブル・アート・ジャパン

●連 絡 先:東北事務局

TEL: 070-5328-4208 E-mail: soup@ableart.org URL: http://soup.ableart.org/

# インターネット安全教室

「インターネット安全教室」の講師をされる方、地域での情報 セキュリティ普及啓発に関わる方、パソコン教室等で講師と して活動中の方や講師を目指したい方を対象に、講師として の知識・テクニックを習得していただくためのトレーニング

# ありがとうございます

**今月の新入会員・継続会員** (2015.10.16現在)敬称略

### ●正会員 50名

### ●賛助会員 97名

<大阪府> ●永野一昭

寄付を頂いた方々

<東京都> ●武田薬品工業㈱

会員種類	年会費		
工具俚	十五貝		
正会員個人·NPO	10,000円		
正会員法人	20,000円		
賛助会員個人	-□ 3,000円		
賛助会員NPO	-□ 5,000円		
賛助会員企業·団体	-□ 20,000円		

※正会員以外は、総会での議決権が ありません。

### 郵便振替口座

口座番号 02250-0-43800

加入者名 特定非営利活動法人 杜の伝言板ゆるる

会員申込の方は、通信欄に会員の 種類をご記入ください。



# information

10月15日までにゆるる編集部に届いた情報です。 詳細は各情報の連絡先にお問い合わせください。



# 🅥 ボランティア情報 🔘 🗋

### 「杜の伝言板ゆるる」でボランティアしてみませんか?

**村の伝言板ゆるるでは、ニューズレターやチラシのファイリ** ング・整理、アンケートなどの入力作業、月刊情報誌の発送 準備などをお手伝いいただける方を募集しています!短い時 間でも構いません。NPOや市民活動に興味のある方、ボラ ンティアは初めてという方も、空いた時間を活用して、ボラ ンティア活動をはじめてみませんか?

●活動日時:平日9:30~17:30の時間内で、60分以上活動

できるご都合の良い日

●活動場所:認定NPO法人杜の伝言板ゆるる事務局(榴岡小学校向い)

●活動内容: 事務局内での情報整理(新聞の切抜整理、ファイ リング)、アンケート入力、月刊誌発送準備など)

●申込方法:下記連絡先にTEL・FAX・E-mailで問合せ

●その他:ご都合の良い曜日や時間をお知らせいただき、

活動日程を調整します

●応募主体:認定NPO法人朴の伝言板ゆるる

●連 絡 先:認定NPO法人杜の伝言板ゆるる事務局

(連絡先は裏表紙をご覧ください)

### サッカースクールボランティアコーチ募集!!

子ども好き、サッカー好き!男女問わず元気な方、子どもた ちと一緒に体を動かしませんか?

●活動内容:未就学児~小学6年生までの子ども(男女)たちを

対象にしたサッカースクールのお手伝い

・各種イベントのお手伝い

・宮城県内保育園、保育所への巡回サッカー教

室アシスタント

●活動日時:月·水曜日16:30~17:30、火·金曜16:00~17:30

※平日午前中(不定期)

●集合日時:月・火・水・金

●活動場所:月・水曜 二又スポーツ広場(塩竈市舟入1-2)

火・金曜 葉山小学校予定地(利府葉山保育園向い) ※利府葉山保育園住所:宮城郡利府町葉山1-52-2)

平日午前中 宮城県内保育園、保育所等

●申込方法:下記連絡先にTEL・E-mailで申込み

●応募主体: NPO法人LASELVAROI

●連 絡 先:担当:岡田

〒981-0902 仙台市青葉区北根3-18-1-203

TEL: 070-5625-2752

E-mail: laselvaroi@yahoo.co.jp URL: http://laselvaroi.jimdo.com/

### ボランティアを体験しませんか? 「ふれあい喫茶体験会」参加者募集!

「ボランティア活動に興味はあるけど、自分にできるか心配」 という方にオススメ!みやぎ生協ボランティアセンターで開 催しているサロン活動「ふれあい喫茶」の準備から終了までの 活動の流れを体験し、心がまえや活動している方の体験談を 聞いてみませんか?

●日時·場所:①11月24日(火)10:00~14:30

(仙台市青葉区) 川内公務員住宅集会所

②12月3日(木)9:30~13:30 (亘理町) みやぎ生協亘理店

③12月8日(火)9:30~13:30

(岩沼市) みやぎ生協セラビ岩沼店

④12月8日(火)10:00~12:15 (登米市) みやぎ生協加賀野店

⑤12月10日(木)9:30~13:00 (石巻市) みやぎ生協蛇田店

象:どなたでも参加可能

※託児はありませんがお子さんも一緒に参加できます

●参 加 費:無料

●申込方法:下記連絡先にTEL・FAX・E-mailでお申込み

●申込締切:各実施日の前日まで受付

催:みやぎ生活協同組合生活文化部

●連 絡 先:担当:山田

TEL: 022-218-3880 FAX: 022-218-3663

E-mail: sn.mfukushinet@todock.jp URL: http://www.miyagi.coop/

# ◯◯ 有給スタッフ募集 ◯◯

### NPO法人アフタースクールぱるけ 登録ヘルパー募集

子どもたちは、たくさんの可能性を秘めています。その可能 性を一緒に見守り、育んでいきませんか?

●業務内容:障がいを持つお子さんや、成人の方の外出や、

自宅での入浴や食事介助など記録、職員会議参

加、研修参加(月2回程度)

※就労後の研修やミーティングなどのフォロー

アップ体制が充実

●必要な資格:ヘルパー2級以上

●雇用形態:登録ヘルパー(契約社員)

7:30~20:00の間で、時間・曜日応相談

※シフト制

※休日:週休2日、年末年始、他

●勤務地:ぱるけかりーにょ事務所(太白区西中田5-18-3)

(訪問・外出支援先:青葉区、太白区)

●給与·待遇:平日 時給868円 土日祝 時給968円

(※ミーティング時/750円)

交通費14,400円まで実費支給、有給休暇

試用期間3ヶ月

車通勤可能(持ちこみ歓迎)

●応募方法:下記連絡先まで電話連絡のうえ、履歴書(写真

添付、志望動機を記入)を郵送

●応募主体:NPO法人アフタースクールぱるけ



# ボランティア・市民活動情報

information 各種募集はこちらから



### 11-12月開催の講座

### ①認定NPO法人制度を知る講座

### 開催 日時

### 11月10日(火)

14:00~16:00

- ■定 員:20団体 ■参加費:800円(税込)

### ②NPO法人のための税金初級講座

### 開催日時

### 11月26日(木)

14:00~16:00

- ■定 員:20団体
- ■参加費:800円(税込)

### ③事務局運営講座

### 開催日時

### 12月4日(金)

- <sup>5</sup> 14:00~16:00
- ■定 員:20団体 ■参加費:800円(税込)

### 平成27年度仙台市NPO法人組織基盤安定化事業

# NPO法人運営力

NPO法人になって間もなく、事務局機能がまだ整っていない仙台市内のNPO法人を対象に、「会計」「税務」「労務」「事務局運営」「認定NPO法人取得促進」など、組織運営力の向上を目的とした様々な講座と専門家対応の相談会を来年3月まで開催します。広く市民の信頼を得ながら、協働によるまちづくりの担い手としての力を発揮できるような組織づくりに取り組みましょう!

### 11月開催の個別相談会

### 会計税務個別相談会



### ①11月14日(土)

(1)13:00~14:00

(2)14:00~15:00 (3)15:00~16:00

■定員:各回1団体

### ②11月26日(木)

16:30~17:30

■定員:1団体

※「NPO法人のための税金 初級講座」参加者優先

### 共通事項

開

催

В

時



### 仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811

仙台市青葉区一番町4-1-3

認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

**TEL:**022-791-9323 **FAX:**022-791-9327 [E-mail]npo@yururu.com [URL] http://www.yururu.com/

主催

杜の伝言板ゆるる・仙台市

催

# 伝える! 市民活動のための情報発信 1DAY セミナー

NPO・市民活動団体にとって、「情報発信」は、ひとりでも多くの市民へ活動を知ってもらうために、欠かせない「活動」 のひとつです。

今回のセミナーでは、ブログ・Facebookなどの「IT活用型」とニューズレター(会報)などの「紙媒体」の情報発信2本柱を1日で学びます。それぞれの団体にあった「情報発信」の方法を探り、ひとりでも多くの市民に活動を伝えましょう!

※基本1日型の講座ですが、午前・午後のみの参加も可能です。

### 大崎会場

### 開催日

### 12月9日(水)

平成27年度宮城県中間支援組織の機能強化等業務



大崎生涯学習センター(パレットおおさき) (大崎市古川穂波三丁目4-20)

### 石券会場



### 12月10日(木)

お問い

合せ先



三陸かほくホール(三陸河北新報社内) (石巻市千石町4-42)

※2016年2月中旬、仙南地区にて同講座開催予定!詳細は、杜の伝言板ゆるるまでお問合せください。

### 内 容

- ◎10:00~12:00 「IT活用型の情報発信を極めよう!」講師:山田 泰久さん(NPO法人CANPANセンター代表理事)
- ◎13:00~16:00 「市民活動を伝えるラブレター~ニューズレター作りワークショップ~」 講師:大久保 朝江(認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる代表理事)

参加費無料

各回25名(先着順)

象 宮城県内のNPO法人 市民活動団体等

主 催 宮城県

♪画・宝施

| 認定特定非営利活動法人 | 杜の伝言板ゆるる



発行:認定特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡3-11-6 コーポラス島田B6 TEL 022-791-9323 FAX 022-791-9327 E-mail npo@yururu.com URL http://www.yururu.com **編 集 長:大久保 朝江** デザイン:can 表紙イラスト:きのこ

発 行 日:2015年10月1日 発行部数:9,000部

印 刷:コマツ・コーポレーション

